



よしとさんの「チラチラクイズ」がスタート

谷笑楽校で「人権紙芝居公演+α」が開催され、子どもとその保護者約60人が参加しました。
メインステージでは、松江市在住の紙芝居作家よしとさんが紙芝居を披露。参加者は唄ったり、踊ったりしながら「人権」を学びました。
また、会場では、読み聞かせの他に絵本やアイスクリーム、コーヒールなどが販売。思い思いの時間を過ごす参加者の笑顔があふれていました。
この公演は、人権・同和教育の二環で谷公民館が主催。



愉快的な歌と音楽で盛り上がる



「チラチラクイズ」に引っかかる参加者もちらほら

歌って、踊って、笑って 人権紙芝居公演+α

5/23
日



織田祐輔さん

加藤郁海さん

4人のランナーは、5月28日(金)に役場本庁舎を訪れ、リレーの様子や感想などを報告しました。



報告後に4人で記念撮影



永井正智さん

迫田来飛さん

東京2020オリンピックピック 島根県聖火リレー

津和野町から松江市までの区間(14市町村)で開催された聖火リレーに、飯南町から4人のランナーが出場し、聖火を繋ぎました。

5/15
土

5/16
日



1回目は、赤名湿地帯にミツガシワを探しに

来島公民館が主催する「きじま里山講座」の2回目が、三瓶自然館サヒメル周辺で開催されました。
あいにくの雨模様の中、7人が参加し、三瓶自然館周辺を散策。気になる草花を見つけると、サヒメルの職員さんに質問するなどして、楽しんでいました。
この講座は、「自然」をテーマに野草や花を観察することで、身近にある魅力を再認識する機会を届けたいと企画(昨年度のテーマは「歴史かんな流し」。今後も定期的に開催される予定です)。

身近にある魅力を探しに きじま里山講座

6/4
金



武名ヶ平山から男三瓶、女三瓶、子三瓶、孫三瓶が見渡せます

赤名にある2つの山を巡る「瀬戸山城・武名ヶ平山ハイキング」が開催されました。
参加したのは、登山や山城に興味がある18人。瀬戸山城跡経由で武名ヶ平山に登り、山頂から見える三瓶山を楽しんだ後、瀬戸山城跡で城の歴史などを学びました。参加者は「こんなにきれいな景色が見えるんだ」という驚きの声を漏らしていました。
このイベントは、赤名公民館が主催。地元の人が地域資源を知る機会になりました。

地元の山を歩こう 瀬戸山城・武名ヶ平山ハイキング

5/15
土



姫逃池でカキツバタを発見



ひめはぎの花の説明を聞く参加者



瀬戸山城跡本丸で赤名の街並みを眺めながらおにぎりをいただきました



瀬戸山城跡の第三郭(くるわ)。ここには、「井戸があった」とも「のろし台があった」とも言われる(諸説あり)